

花下一壺酒 獨酌無相親
 舉盃邀明月 對影成三人
 月既不解飲 影徒隨我身
 暫伴月將影 行樂須及春
 我歌月徘徊 我舞影凌亂
 醒時同交歡 醉後各分散
 永結無情遊 相期遙雲漢

花下一壺の酒
 獨り酌んで相親しむもの無し
 盃を舉げて明月を邀へ
 影に對して三人を成す
 月既に飲を解せず
 影徒らに我が身に隨ふ
 暫らく月と影とを伴つて
 行樂須らく春に及ぶべし
 我歌へば月徘徊し
 我舞へば影凌亂す
 醒むる時は同に交歡し
 醉ひて後は各々分散す
 永く無情の遊を結び
 相期す遙かなる雲漢に

月下独酌 李白